

科目名	臨床実習Ⅱ									
科目名(英)	Clinical training Ⅱ									
単位数	11単位	時間数	495時間	担当者	専任教員 臨床実習指導者					
実施年度	2022年度	実施時期	後期	担当者実務経験	作業療法士として病院勤務					
対象学科・学年	作業療法学科 夜間部 4年生									
授業概要	臨床実習指導者の指導のもと、作業療法士として求められる倫理観や基本的態度を身につけ、リハビリテーションチームの一員として行動できるようになる。また、様々な疾患・状態の症例に対して、作業療法過程における評価計画立案、作業療法評価、治療プログラムの立案・実施等の臨床技能を経験する。併せて、臨床思考過程についても経験し、理解できることを 目的とする。									
授業形式	講義:	○	演習:	○	実習:	○	実技:		※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標				
	○			○		臨床実習指導者の指導のもと、作業療法士に求められる倫理観や基本的態度を習得できる。				
		○	○	○		臨床実習指導者の指導のもと、作業療法過程における臨床技能・思考過程を経験し習得できる。				
		○		○		一事例の作業療法過程を症例経験報告書(またはMTDLP報告書)に整理し報告することができる。				
テキスト・教材 参考図書	1)臨床実習ガイドンス 2)PT・OTのための臨床技能とOSCE(コミュニケーションと介助・検査測定編) 3)PT・OTのための臨床技能とOSCE(機能障害・能力低下への介入編)									
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示				
	1									
	2									
	3									
	4									
	5	●臨床実習Ⅱ 事前セミナー:7月4日(月)~7月9日(土) ・実習における感染対策やリスク管理に関する講義を実施する。 ・OSCEを用いて、臨床技能の実技試験を実施する。								
	6									
	7	●臨床実習Ⅱ:7月11日(月)~9月17日(土) ・施設の就業規定に応じて9週間実施(5日/週を基本とする)								
	8									
	9	●臨床実習Ⅱ 事後セミナー:9月19日(月)~10月1日(土) * 上記期間の2週間とする。								
	10	・各施設で学んだことを共有するグループワークと症例報告会を実施する。 ・提出課題について、担当教員よりフィードバックを受ける。								
	11	・OSCEを用いて、臨床技能の筆記試験を実施する。								
	12									
	13									
	14									
15										
評価方法	実習成績報告書に基づく臨床実習指導者による採点と学校への提出物、実習後セミナーでの症例報告、OSCEなどを総合的に判断して100点満点で判定する。 成績評価基準はA(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。									
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合			
	実習課題の遂行		◎	◎	◎		60%			
	提出課題		◎		◎		20%			
	症例報告		◎		◎		10%			
OSCE		◎	◎			10%				
履修上の注意										